

## 患者さまへのお知らせ・お願い

### □ロビーコンサートのお知らせ

- 9月16日(金) 矢島 孝子さん他 ヴァイオリン演奏会
- 9月28日(水) 藤田 久美子さん ピアノ演奏会

中央棟1階会計前ロビーにて、19:00より開催いたします。30分間の演奏会です。是非お越しください。

### □インフルエンザ予防接種の開始のお知らせ

10月の初旬よりインフルエンザ予防注射の接種を開始いたします。  
ご予約・詳細のお問合せは、初診窓口にお越しいただくか、予約センターへご連絡ください。  
初診受付：電話番号：045-949-7150（平日13:00～16:00）  
小児用(15歳以下のお子様)の予防接種のお問合せ・予約等は、小児科外来受付までお問い合わせください。

### □昭和大学横浜市北部病院公開講座のお知らせ

「暮らしと健康」をテーマに、公開講座の開催を計画しております。

- 日時：11月12日(土)
  - 演題：①13:00～「冠動脈インターベンション」  
演者：循環器センター 教授 落合正彦  
②15:00～「めまいについて」  
演者：耳鼻咽喉科 専任講師 門倉義幸
  - 定員：各講演とも100名
  - 場所：西棟4階 診療放射線専門学校講堂
  - 受付期間：10月11日(火)～11月4日(金) 必着
  - 応募方法：往復はがきにての受付。はがきの裏面に①希望演題②住所③氏名④連絡先⑤年齢をご記入の上、公開講座担当までご郵送ください。なお、1枚のはがきにつき1名の応募とさせていただきます。
  - 注意事項：応募者多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。  
応募受付期間をお守りくださいますようお願いいたします。受付期間前の到着は無効となりますのでご注意ください。
- 問合せ先：昭和大学横浜市北部病院公開講座担当 電話：045-949-7000

## 患者様からのご意見・ご要望

日々患者さまより頂きましたご意見・ご要望に関しては関連する部署の責任者に報告しております。改善すべき点や取り入れたほうが良いことなど出来る限り対応したいと考えております。ご意見の中で特に危険なこと、多くの方が希望していることを優先に対応したいと考えております。もちろん少数意見も対応させて頂いております。

前回に引き続き、今までのご意見の中で多くいただいたものや最近よくいただくご意見・ご要望を中心に改善策を掲載させて頂きました。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。

今後もお気付きの点やご要望をお聞かせください。(※=進捗報告)

ご意見・ご要望	改善等
ご意見・リスク/提案カードについて	『「ご意見箱」の記入スペースを設けて欲しい。意見に対しての回答が掲示されているところなどがあると良いと思います。旗の台の病院では、投票所のような仕切りのあるスペースと回答の掲示がセットになっていました。そのほうがプライバシーが保たれると思います。』とのご意見をいただきました。 当院では、ご意見・ご要望の回答は、病院だよりに掲載しております。また、過去の回答は、放射線受付横の掲示板(中央棟1階)に掲載しております。 記載場所は、患者さまがどこでもすぐご意見を記入し投稿できるように院内各所にご意見箱を設置していることから、それぞれに仕切りをしたプライバシーの保てるスペースの確保が困難です。院内のどちらかに仕切りのある記載スペースを設置することについては検討させていただきます。

### 編集後記

気がつけば、もう9月です。『9月』という文字を目にする  
と、急に秋が近づいたような気持ちになりませんか？  
店先に並ぶ夏野菜がナス、かぼちゃへと変わり、街路のひまわりがコスモスへと移り、夕方になると、セミの声に混じって、スズムシやコウロギの音が聞こえるようになります。  
秋虫の音の傍らで読書に興じる時間が持てたらと思うのですが、もう少しだけ夏を満喫したいと思っています。何故なら病院職員は夏休みを分散して取っているため、わたしの夏休みはこれからなのです。ある意味これからが夏の思い出づくり本番!!!晩夏ですが小さな旅に出掛けることにソワソワしております。皆さんの今夏の思い出には何が刻まれましたか？  
広報委員会 委員 堀ノ内 陽子

北部病院だより 第34号  
平成17年9月7日発行  
発行責任者 田口 進(昭和大学横浜市北部病院長)  
編集責任者 島田 誠(広報委員会 委員長)  
発行 昭和大学横浜市北部病院  
〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1  
電話 045-949-7000(代表)  
URL : http://www10.showa-u.ac.jp/~hokubu/  
北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』が参照できます。

# 北部病院だより 第34号

第34号【2005/09/07 発行】

発行者：昭和大学横浜市北部病院

### ●巻頭言

『 専門店のプロの味を御賞味あれ 』  
消化器センター 助教授 櫻田 博史

### ●イベント情報

院内感染対策講演会  
ロビーコンサート  
病棟夏祭り(西3階病棟)

### ●ボランティアさんの紹介

### ●医師の配属・異動・退職

### ●診療統計

### ●外来担当表

### ●患者さまへのお知らせ・お願い

ロビーコンサート日程  
不在者投票のお知らせ

### ●患者様からのご意見・ご要望



今年はどうな夏の思い出ができましたか？

## 巻頭言

『 専門店のプロの味を御賞味あれ 』

患者さんや友人からよく尋ねられることの中に、“専門医には、どういう時にかかればいいのか？”という質問があります。病院や医院の標榜科には、内科、外科、小児科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、等等といった、比較的大きな分類から、循環器科、呼吸器科、胃腸科、など、比較的狭い分野を表す分類まで、様々です。

話を喩えてみましょう。パスタが食べたいとします。デパートの大食堂や、近くのカフェでも食べられるでしょう。でもパスタ専門店の方が種類も多く、味もおいしいかもしれません。また、専門店といっても、ポツンと一軒たっている店もあれば、名店街に店を構えているところもあります。今の話を病院や医院に置き換えてみます。デパートの大食堂はパスタ以外にもいろいろ取り揃えており、病院でいえば総合科のような存在。1品1品にはあまり特徴がないかもしれませんが、色々あるので、途中で気が変わったり、デザートが欲しくなったりしても大丈夫。喫茶店は、開業医さんのような存在でしょうか？いつでも気軽に立ち寄れるので便利です。名店街は大学病院や大病院の中の専門外来。開業医さんでも、内視鏡専門などごく限られた分野に絞ってやってらっしゃるところがありますが、いわば一軒で頑張っている専門店、という感じです。

我々消化器センターは、名店街の中のパスタ専門店です。味ではどこにも負けない自信があります。でも消化器ってどんな病気を扱うの？と思われるかもしれませんが。循環器センターは心臓、呼吸器センターは肺が専門ですが、消化器センターは、食道、胃、腸、肝臓、胆嚢、膵臓などを扱い、内臓の種類でも、病気の種類でも、最も多いのです。最近では医学の進歩がめざましすぎて、循環器で虚血性心疾患や不整脈を担当医が異なったり、呼吸器でも肺癌が得意な先生や喘息の専門家がいたり、など、専門分野がさらに細かく分かれる傾向にあります。消化器も例外ではなく、上部消化管、下部消化管、肝臓、胆嚢などに分かれている病院さえあります。当院の消化器センターは内科医も外科医も含んだひとつの科ですが、それぞれの分野の専門家がそろっているのが強みです。パスタ専門店の中に、ナポリタンの得意なシェフや、ペペロンチーノの得意な人、さらにラビオリを扱うシェフもいるといった感じです。パスタでさえあればどんな御注文にも対応させて頂きます。すなわち、消化器の御病気の方は、あらゆる病態に対処できます。内科医も外科医もいますから、診断から治療まで一貫してできます。パスタ専門ながらコース料理もできる、といったところでしょうか？

御自分では、体のどこが悪いのか検討がつかず、どの科にかかったらいいのか分からない方もおられるでしょう。そういう場合はかかりつけの開業医の先生や、病院の総合受付に御相談なさるのも一法と思います。食べるものを決めかねる人が、とりあえず喫茶店や大食堂に行ってみて、行ってから考えたり、お勤めを尋ねたりするようなものです。逆に、症状がはっきりしている方や、気になる臓器がある方は、直接専門科を受診されてもいいと思います。すでに検診で異常を指摘されている場合や、開業医さんである程度診断がついている場合も同様ですが、できればこれまでの経緯やデータに分かる資料を貰ってこれるといいでしょう。大学病院だからといって紹介状がないと診ない、という訳ではありませんが、制度上紹介状がある患者さんより初診料が高くなりますし、また同じ検査をもう一度繰り返さざるを得なくなって余分な手間暇と負担がかかることもあるからです。以前は、紹介状を書いてくれ、という怒り出す医師もいたようですが、最近は、セカンド・オピニオンといって、かかりつけ以外の医師の意見や判断を仰ぐのも珍しくなくなりましたし、遠慮なく申し出られたらいいと思います。

あと、以外に盲点なのは、お腹が痛くても、消化器の病気とは限らないことがあるということです。腎臓結石は泌尿器科ですし、子宮外妊娠は産婦人科で、腹部大動脈破裂なら、循環器になります。吐き気はもっと多彩で、消化器病以外に、単なる風邪でも起こりますし、メニエール病、更年期障害、脳腫瘍、眼の緑内障、等等、可能性を挙げればきりがありません。我々は消化器のプロであると同時に、すべての分野にわたって教育を受け初期研修をしていますので、消化器以外の病気に対してもある程度の診断はできます。この患者様は消化器の病気でないと判断すれば、しかるべき当該科の医師に紹介する訳です。

さて、少しは参考になりましたか？是非プロの味を一度お試し下さい。

# 北部イベント

## 院内感染対策委員会主催講演会

西棟4階 講堂

7月14日(木)に、横浜市立大学より満田年宏先生(左大学付属病院臨床検査部准教授)を講師に招き、『医療関連の感染管理の最近の動向～感染管理面からみた北部病院の状況について～』という演題で講演会を開催いたしました。

実は講演会の開催前5月下旬に、満田先生と当院感染対策委員会構成員で、実際に病棟巡視を行い、水周りや機器廃棄方法等、隅々まで視察を行いました。講演会は、この巡視時に撮影した写真を基に講演資料を作成していただき、お話をいただきました。普段働いている職場での「良い点・悪い点」のご指摘であったため、より改善点が明確かつ具体的で、すぐ実践できる内容がたくさんありました。また手指衛生の基本をあらゆる面から図示していただいたり、輸液や点滴をされている方へのスキンケアの方法もご指導いただいたりと参加したスタッフには実りの多い講演会でした。

少し余談。「そろそろ、この石鹸終わりそうだから、予備を置いておこうかな」という小さな親切心。感染管理では逆にタブー。これにホコリが付着し、雑菌を増殖させてしまう事があることを教えていただきました。仕事を始めた時は、全てが新しく新鮮に感じ、職場環境を綺麗に保とうという意識があるものです。慣れてきた時が一番危険です。常に職場環境を清潔に保つ事の大切さを改めて感じた機会でした。



## ロビーコンサート

中央棟1階 会計前ロビー

今年度に入りまして、既に11回のロビーコンサートを開催してまいりました。また今月9月は3回のコンサートを予定しております。

ロビーコンサートにお越しいただくボランティアさんもたくさん登録いただきまして、演奏会の内容も開始当初はピアノ演奏会が主であったものが、フルート、バイオリンや軽音楽、声楽と多彩な内容で開催できるようになってきました。また、演奏者として登録くださる方のきっかけには、「ふと病院を通りすがった時にピアノが目に入って来て、「散歩していたら、コンサートを見かけて」と病院に来られた方以外からも登録いただくようになりました。

さらに最近では、演奏会にお越しになる患者さまから「アンコール」の声をいただく演奏会が多くなってきています。当初違和感のあった「アンコール」の声も耳慣れてきました。

入院中のひと時のお楽しみ(食事以外の?)としていただけるように、適に開催を企画していきます。コンサート日程等内容の詳細につきましては、病棟掲示板、ピアノ前の掲示板にてご案内いたしますのでご確認ください。



## 病棟夏まつり

西棟3階 病棟

8月3日(水)、西棟3階病棟におきまして、夏まつりを開催いたしました。

毎年恒例をなっておりまして、スタッフが一丸となって、ナースステーション前に『夏の夜の盆踊り大会』のような雰囲気のを会場を作ります。また、お決まりの背に『祭』の文字の書かれた色とりどりの法被に身を包み、普段顔馴染んだ、患者さま、ご家族の方とスタッフが一味違う気持ちで、楽しく時間を過ごしました。

今年のおまつりは、輪投げから始まりまして。上手に輪が的を捕えた瞬間の歓声はものすごいものでした。その後、夏の歌をみんなで合唱したり、作業療法士さんと盆踊りをしたりと身体を動かすことで楽しみました。身体を動かした後はちょっと一休み、みんなで会場のテーブルを囲んで、かき氷・焼きそば・たこ焼きなどで会食しました。

西棟3階だけではなく、小児病棟等でも夏まつりを開催いたしました。今後も季節に併せたイベントが開催された際は、病棟のイベント紹介をさせていただきます。



## 医師の配属・異動・退職

### 退職・転出医師

8/31付【7/3～8/31】

#### 【長期出張】

- 出口 義雄 (消化器センター)
- 辰川 貴志子 (消化器センター)

#### 【退職】

- 渡邊 浩之 (内科)
- 小松 大介 (脳神経外科)
- 大前 芳男 (消化器センター) 8/31付

## 診療統計

2005年6月統計データ( )内は1日平均

外来患者数 31,123人(1,197.0人) 入院患者数 17,361人(578.7人) 救急車搬送件数 431人(14.4人) 手術件数 405件(18.4件)

2005年7月統計データ( )内は1日平均

外来患者数 30,429人(1,217.2人) 入院患者数 18,447人(595.1人) 救急車搬送件数 510人(16.5人) 手術件数 461件(23.1件)

## 外来担当表

外来予定は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

平成17年9月1日改訂

	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
呼吸器センター	医局員(初再診)	医局員(初診)	鹿間裕介(再診)	医局員(初診)	医局員(初診)	医局員(初診)	鹿間裕介(再診)	神尾義人(再診)	医局員(初診)	医局員(初診)	医局員(初診)
		並原慶太(再診)	医局員(初診)		中神和清(再診)		並原慶太(再診)	高宮有介(再診)	北見明彦(再診)	大層寿々子(再診)	
	北見明彦(再)		中島宏昭(初)				医局員(初)	松田正典(再)	中島宏昭(再)	中島宏昭(再)	
消化器センター	医局員	大塚和朗	田中淳一	辰川貴志子	請川淳一	請川淳一	井上晴洋	井上晴洋	大塚和朗	大塚和朗	土曜初診1
	小林泰俊	小林泰俊			松下達彦	松下達彦	出口義雄	永田浩一	為我井芳郎		日高英二
	春日井尚			加藤博久	林武雅(初)		菅島圭太	菅島圭太	鎮西亮(初)	鎮西亮	里舘均
	佐藤嘉高(第2,4週)	佐藤嘉高(第2,4週)	榎田博史	榎田博史	若下方彰(第1)		医局員	山村冬彦	加賀まこと	加賀まこと	
	山村冬彦	山村冬彦	工藤進英	菅島圭太	石田文生	小鷹紀子	榎田博史	新谷隆(特殊診)	遠藤俊吾	遠藤俊吾	土曜初診2
循環器センター	緒方信彦	中島邦喜	落合正彦		小原千明	岡田良晴	荒木浩		芦田和博	加藤源太郎	医局員
					大動脈外来					西壽博(第3)	
精神神経科(初診)	工藤行夫		吉益晴夫		秋元(1)伊川(2~5)		秋元洋一		西岡玄太郎		工藤謙太郎
精神神経科(再診)	伊川太郎		秋元洋一		西岡玄太郎		吉益晴夫		工藤行夫		松丸憲太郎
精神神経科(再診)	池澤聰		鄭英徹		山本英樹		長井友子		青山洋		小城幸乃
精神神経科(再診)			医局員		松丸憲太郎(物忘れ外来)		工藤謙太郎		松丸憲太郎(物忘れ外来)		医局員
内科(緩和ケア)											中村明央
内科(23-2)	山田真帆(2,4)(内科消化器)	大野恭史(一般内科)			菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)			菊嶋修示(循環器不整脈)		菊嶋修示(循環器不整脈)
内科(23-3)	衣笠えり子(内科腎臓)	高橋健(内科腎臓)	衣笠えり子(内科腎臓)		衣笠えり子(内科腎臓)	衣笠えり子(内科腎臓)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	大野恭史(一般内科)	川崎仁志(内科神経)	医局員
内科(23-5)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	三代川章雄(内科消化器)	三代川章雄(内科消化器)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	三代川章雄(内科消化器)
内科(25-1)	榎田宗太郎(内科神経)			中山文義(腎)(第1火休診)	榎田宗太郎(内科神経)		滝西安隆(一般内科)				滝西安隆(内科一般)
内科(25-2)					木村聡(内科・感染症)						医局員
内科(25-3)	田口進(内科消化器)		田口進(内科消化器)	田口進(内科消化器)			田口進(内科消化器)		田口進(内科消化器)		渡邊浩之(一般内科)
内科(25-5)	荻原徹(糖尿病,内分沁)		嶋田顕(内科腫瘍)		荻原徹(糖尿病,内分沁)		嶋田顕(内科腫瘍)	嶋田顕(内科腫瘍)	荻原徹(糖尿病,内分沁)	富田高重(第1)(内科消化器)	荻原徹(糖尿病,内分沁)
内科(25-6)	吉田典世(一般内科)	三上哲弥(内科消化器)	三上哲弥(内科消化器)	吉田典世(一般内科)			緒方浩顕(内科腎臓)	緒方浩顕(内科腎臓)	三上哲弥(内科消化器)		緒方浩顕(内科腎臓)
内科(25-7)		内田奈名子(一般内科)	辻正富(糖尿病,内分沁)	辻正富(糖尿病,内分沁)	伊藤英利(内科腎臓)	内田奈名子(一般内科)	辻正富(糖尿病,内分沁)	辻正富(糖尿病,内分沁)	伊藤英利(内科腎臓)		辻正富(糖尿病,内分沁)
小児科	野中善治	神経外来	梅田陽	乳児検診	北澤重孝	心臓外来	野中善治	成育外来(ルル)外来	梅田陽	乳児検診	医局員
小児科	曾我恭司	予防接種	曾我恭司	710-717外	梅田陽	腎臓外来(1,3)	曾我恭司	口腔薬理(2,3)血液内科(4)	京田学是	710-717外	医局員
小児科	高野忠将		野中善治		京田学是	心理相談	松岡孝	心理相談	高野忠将	上村茂(心臓)	医局員
小児外科		杉山彰英		大橋祐介		五味明		大橋祐介		五味明	杉山彰英(奇)真田裕(偶)
皮膚科(初16-3)	宋寅傑		濱口太造		島田洋子		濱口太造		宋寅傑		医局員
皮膚科(再16-1)	濱口太造	松村卓美	宋寅傑	濱口太造	濱口太造	松村卓美	島田洋子	島田洋子	島田洋子	島田洋子	島田洋子
皮膚科(再16-2①)	佐々木雅美	外科手術	佐々木雅美	外来手術	佐々木雅美	外科手術	松村卓美	松村卓美	佐々木雅美	外科手術	医局員
皮膚科(再16-2②)	松村卓美										
外科	中村明央		新井一成		新井一成		新井一成		中村明央		中村(奇)新井・山崎(偶)
外科					山崎智己		福成信博(第1木)	井関雅一(偶)		岩波正英(偶)	黒井克昌(偶土のみ)
形成外科	大塚尚治	美容外科	[手術日]		神崎志子	ピ-リング外来	[手術日]		大塚尚治		大塚(奇)神崎(偶)
脳神経外科(初再診)	池田尚人	(診断書外来)	医局員		池田尚人	退院後外来	飯田昌孝		池田尚人		飯田昌孝池田尚人(偶)
脳神経外科(再診)			池田尚人		飯田昌孝						池田尚人(奇)
整形外科	医局員(初診外来)	医局員	西山嘉信	医局員	逸見範幸	医局員	西山嘉信	医局員	逸見範幸	医局員	医局員
整形外科	松久孝行	ギプス診予約のみ	古梶正洋		松久孝行	ギプス診予約のみ	古梶正洋		定方博史		医局員
整形外科	川崎恵吉		齋藤元		定方博史		川崎恵吉		齋藤元		
産婦人科(初診12-7)	鈴木紀雄(奇)安藤直子(偶)		高橋諄(中山健)		高橋諄(御子柴尚郎)		小塚和人(近藤哲郎)		小川公一		医局員
産婦人科(産科I12-1)	近藤哲郎				小川公一		栗城亜具里		安藤直子		鈴木紀雄
産婦人科(産科II12-6)	高橋諄	中山健							御子柴尚郎		特殊診予約のみ
産婦人科(産科I12-8)	小川公一		鈴木紀雄		近藤哲郎		高橋諄		安藤直子		特殊診予約のみ
産婦人科(産科II12-6)			中山健		御子柴尚郎				栗城亜具里		
泌尿器科(初診11-1)	佐々木春明	椎木(検査)予約のみ	椎木一彦		深澤立	深澤(検査)予約のみ	青木慶一郎	鈴木俊一(再診)	島田誠	菅原草(再診)	
泌尿器科(再診11-3)	島田誠	馬田(女性外来)予約のみ	深澤立		青木慶一郎	青木(検査)予約のみ	椎木一彦	麻生太行	佐々木春明	佐々木春明(男性外来予約)	医局員(初再診)
泌尿器科(検査11-5)		特殊検査予約のみ				特殊検査予約のみ		特殊検査予約のみ		特殊検査予約のみ	
眼科	玉井裕子	特殊診(玉井)	小池正直	特殊診(紀平)	玉井裕子		小池正直	特殊診(小池)	玉井裕子		小池正直(奇)中村徹(偶)
眼科	中村徹		中村徹	特殊診(小倉)	小倉寛嗣		小倉寛嗣	特殊診(小倉)	中村徹	特殊診(中村)	玉井裕子(奇)岡田法子(奇)
眼科	岡田法子	特殊診(岡田)	岡田法子	特殊診(岡田)			岡田法子	特殊診(岡田)	小倉寛嗣		小倉寛嗣(偶)
耳鼻咽喉科13-2①	門倉義幸(初診)	腫瘍甲状腺外来予約のみ	石田良(初診)		医局員(初診)	東洋医学外来予約のみ	柳/徳丸(初診)	いびき外来予約のみ	医局員(初診)		医局員(初診)
耳鼻咽喉科13-2②	徳丸岳志(再診)				レーザー外来予約のみ		門倉義幸(再診)				
耳鼻咽喉科13-3	柳裕一郎(再診)		柳裕一郎(再診)		小児外来予約のみ		石田良(再診)				
耳鼻咽喉科13-5	油井健史(再診)						補聴器外来K予約のみ		補聴器外来予約のみN		歯科器具予約のみ

◎ 放射線治療の外来日は、月火木金： 船澤憲二医師です。

◎ リハビリ科外来日は、火曜日午後： 真野英寿医師です。